



根岸台里山再生林での里山づくり体験会の様子

📷 「あさか見て歩き」根岸台里山再生林の春

あさか環境市民会議の目的のひとつは、市内に残された貴重な自然環境を守って、次の世代に引き継いでいくことです。

現在活動しているのは宮戸地区の斜面林、岡地区の斜面林、そして根岸台地区の自然公園とそれに続く里山再生林の3か所です。

根岸台の里山再生林は、市内東部の台地の上に刻まれた深い谷状地形の中の湧水と、両側に広がる斜面林全体を里山として復活させ、維持しているという取り組みで、埼玉県と朝霞市との協働で行っています。

これまでの数年間の活動で、樹木の間伐や下草刈りが行われ、見通しの良い林に変わりつつあり、春にはたくさんの草花が見られるようになりました。また、一部に繁殖力の強いタケノコの群落があるため、増えすぎないように毎年春には、林内清掃とタケノコ掘りを兼ねた市民参加のイベントを行っています。

急な斜面での作業はとても大変ですが、小学生も含めた多くの参加者が協力、最後にはタケノコ汁で楽しいひとときを過ごします。

提供／あさか環境市民会議

📷 菜の花と一緒にはいポーズ！～第7回黒目川花まつり～

4月6日(土)・7日(日)、黒目川花まつりが産業文化センターから浜崎黒目花広場付近の黒目川流域で行われました。

当日は、爆弾低気圧が接近するあいにくの天気のため、残念ながら催しの一部が変更となりました。

黒目川花まつりを楽しみに来場された皆さんは、菜の花畑で写真を撮ったり、渡し舟や模擬店、ステージなどを楽しんでいました。



浜崎黒目花広場の菜の花畑の様子



溝沼氷川神社での溝沼獅子舞の様子

📷 市指定無形文化財「溝沼獅子舞」

4月7日(日)、溝沼氷川神社で市指定無形文化財「溝沼獅子舞」が披露されました。これは、地域の安全や疫病ばらいを願って舞うものです。

また、獅子頭を頭にかぶせてもらうと「病気になる」「丈夫になる」などとの言い伝えから、舞いが終わった後には、集まった皆さんが獅子頭をかぶせてもらっていました。

📷 「黒目川堤防清掃」大勢の人 集まる！

3月24日(日)、「黒目川堤防清掃」が行われました。

この取り組みは、朝霞市コミュニティ協議会の主催により、自然や歴史、風景などの豊富な地域の資源である黒目川を大切にしたいと、毎年お花見の季節を前に行っているものです。

当日は、800人を超える皆さんが、黒目橋から東橋までの約4kmの堤防を清掃し、約870kgものゴミが回収されました。

きれいになった黒目川の川辺をみんなで保っていききたいものですね。



黒目川堤防清掃の様子

広報あさか No. 672

発行日／平成25年5月1日(毎月1回1日発行) 発行人／朝霞市長 編集／朝霞市市政情報課
朝霞市役所／〒351-8501 埼玉県朝霞市本町1-1-1 TEL 463-1111(代) FAX 467-0770(代)

広報あさか音声CD(ダイジー形式)を図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。

広報あさかは再生紙を使用しています



この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています